

## 地方銀行 2021 年度決算の概要

### 【要 旨】

※計数は、特にことわりがない限り地方銀行 62 行の単体ベース。  
( )、[ ]内は、前年同期比。前年および当年の計数は、2020 年度の第四北越銀行、十八親和銀行および 2021 年度の三十三銀行の合併に係る補正を行っていない(付表2を除く)。

#### 1. 損益 …図表 1 参照

##### コア業務純益

資金利益、役務取引等利益の増加等により、コア業務純益は前年同期比+16.9% (+1,834 億円) の 1 兆 2,711 億円。

##### 業務純益

国債等債券関係損益の損超幅が拡大したものの、コア業務純益の増加等により、業務純益は同+12.0% (+1,151 億円) の 1 兆 784 億円。

##### 経常利益

業務純益の増加、不良債権処理額の減少等により、経常利益は同+22.7% (+1,915 億円) の 1 兆 363 億円。

##### 当期純利益

当期純利益は同+22.7% (+1,349 億円) の 7,302 億円。

#### 2. 資産・負債 …図表 2、3 参照

○貸出金 (平残) : 233 兆 5,855 億円 (+9 兆 910 億円 [+4.0%])

○有価証券 (平残) : 71 兆 1,902 億円 (+5 兆 7,171 億円 [+8.7%])

○預金 (平残) : 311 兆 846 億円 (+20 兆 9,328 億円 [+7.2%])

#### 3. 自己資本比率 (単体) …図表 4 参照

○国際統一基準行 (10 行) : 13.43% (▲0.66%ポイント)

○国内基準行 (52 行) : 9.58% (▲0.03%ポイント)

#### 4. 不良債権額 …図表 5 参照

○銀行法および金融再生法に基づく開示債権額 :  
4 兆 3,011 億円 (+1,557 億円 [+3.8%])

<付表 1>時系列データ

<付表 2>合併補正後の損益、貸出金・預金

## 1. 損益

【図表1】損益

(単位:億円、%)

	2021年度			2020年度
		増減額	増減率	
業務純益	10,784	1,151	12.0	9,633
コア業務純益	12,711	1,834	16.9	10,877
(除く投資信託解約損益)	(12,136)	(2,076)	(20.6)	(10,059)
コア業務粗利益	35,208	1,906	5.7	33,301
資金利益	29,705	1,342	4.7	28,362
資金運用収益	30,742	1,033	3.5	29,709
貸出金利息	22,075	124	0.6	21,951
有価証券利息配当金	7,627	307	4.2	7,319
資金調達費用	▲ 1,037	309	23.0	▲ 1,346
役務取引等利益	4,987	530	11.9	4,456
その他業務利益	515	33	6.9	482
経費	▲ 22,496	▲ 72	▲ 0.3	▲ 22,424
人件費	▲ 11,000	58	0.5	▲ 11,059
物件費	▲ 9,991	▲ 229	▲ 2.3	▲ 9,761
税金	▲ 1,504	98	6.2	▲ 1,603
国債等債券関係損益	▲ 1,528	▲ 920	▲ 151.4	▲ 608
一般貸倒引当金繰入額 ①	▲ 397	237	37.4	▲ 635
臨時損益	▲ 421	764	64.5	▲ 1,185
不良債権処理額 ②	▲ 2,192	655	23.0	▲ 2,847
個別貸倒引当金繰入額	▲ 1,770	602	25.4	▲ 2,373
貸出金償却	▲ 286	▲ 5	▲ 2.0	▲ 280
株式等関係損益	1,369	▲ 413	▲ 23.2	1,782
貸倒引当金戻入益 ③	13	4	43.6	9
償却債権取立益 ④	224	58	35.0	166
その他臨時損益	163	459	-	▲ 296
経常利益	10,363	1,915	22.7	8,447
特別損益	▲ 168	36	17.9	▲ 205
法人税等	▲ 2,892	▲ 603	▲ 26.4	▲ 2,289
当期純利益	7,302	1,349	22.7	5,952
信用コスト (①+②+③+④)	▲ 2,352	955	28.9	▲ 3,307

(注1) ▲は、利益に対して減少要因となった計数を表す(増減額・率も同様)。

(注2) 増減額は単位未満切り捨て、増減率は単位未満四捨五入(以下同様)。

(注3) 貸出金利息=貸付金利息-金融機関貸付金利息+手形割引料

(注4) その他業務利益:特定取引(トレーディング業務)利益を含み、国債等債券関係損益を除く。

(注5) 国債等債券関係損益:国債等債券売却益、同償還益、同売却損(▲)、同償還損(▲)、同償却(▲)

(注6) 株式等関係損益:株式等売却益、同売却損(▲)、同償却(▲)

(注7) その他臨時損益:金銭の信託運用損益、退職給付費用(臨時費用処理分)(▲)等

## (参考1) 2022年度通期業績予想

(単位:億円、%)

	2022年度 通期業績予想	2021年度実績比			
		増減額	増減率	増益	減益
経常利益(60行計)	10,825	727	7.2	31行	29行
当期純利益(61行計)	7,653	421	5.8	33行	28行

(注) 業績予想を持株会社として公表し、銀行単体では作成していない銀行(経常利益1行)、および2021年5月に合併した三十三銀行(経常利益・当期純利益)を除く。

## (参考2) 個別行の決算状況

(単位: 行)

年度		2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
経常利益	黒字	63	64	64	64	64	64	63	60	61	62
	うち増益	33	55	51	38	4	33	18	17	28	47
	うち減益	29	9	13	26	60	31	44	41	31	12
	赤字	1	0	0	0	0	0	1	4	1	0
純利益	黒字	63	64	64	64	64	64	63	60	61	62
	うち増益	47	53	48	52	12	29	21	17	27	46
	うち減益	15	11	16	12	52	35	41	41	32	13
	赤字	1	0	0	0	0	0	1	4	1	0

(注) 2011年10月の北九州銀行の設立、2018年5月のきらぼし銀行の合併、2019年4月の関西みらい銀行の合併、2020年10月の十八親和銀行の合併、2021年1月の第四北越銀行の合併、2021年5月の三十三銀行の合併により、2012年度および2018～2021年度の期間比較(増益・減益の算定)ができないため、黒字行数と増益行・減益行の合計が一致しない。

## (参考3) 主要利回り(全店分、括弧は国内業務部門)

(単位: %、%pt)

	2021年度		増減		2020年度	
貸出金利回 (a)	0.94	(0.93)	▲ 0.03	(▲0.03)	0.97	(0.96)
有価証券利回	1.07	(0.95)	▲ 0.04	(▲0.06)	1.11	(1.01)
資金運用利回 (b)	0.86	(0.81)	▲ 0.07	(▲0.07)	0.93	(0.88)
預金等原価 (c)	0.71	(0.70)	▲ 0.05	(▲0.04)	0.76	(0.74)
預金等利回	0.00	(0.00)	▲ 0.01	(▲0.00)	0.01	(0.00)
経費率	0.70	(0.69)	▲ 0.04	(▲0.05)	0.74	(0.74)
人件費率	0.34	(0.33)	▲ 0.02	(▲0.03)	0.36	(0.36)
物件費率	0.31	(0.30)	▲ 0.01	(▲0.02)	0.32	(0.32)
資金調達利回 (d)	0.02	(0.01)	▲ 0.01	(▲0.00)	0.03	(0.01)
資金調達原価 (e)	0.59	(0.58)	▲ 0.09	(▲0.09)	0.68	(0.67)
預貸金利差 (a) - (c)	0.23	(0.23)	0.02	(0.01)	0.21	(0.22)
資金粗利差 (b) - (d)	0.84	(0.80)	▲ 0.06	(▲0.07)	0.90	(0.87)
総資金利差 (b) - (e)	0.27	(0.23)	0.02	(0.02)	0.25	(0.21)

(注1) 預金等=預金+譲渡性預金+債券

(注2) 比率は、小数点第3位以下を切り捨て。

## (参考4) 経費

(単位: 億円、%)

	2021年度			2020年度	
		増減額	増減率		
人件費	11,000	▲ 58	▲ 0.5	11,059	
給与・報酬	6,245	▲ 14	▲ 0.2	6,260	
賞与	2,222	55	2.6	2,167	
退職給付費用(勤務費用等)	167	▲ 94	▲ 36.1	261	
社会保険料等	1,480	13	1.0	1,466	
臨時雇用費	878	▲ 11	▲ 1.3	889	
物件費	9,991	229	2.3	9,761	
有形固定資産償却	1,088	24	2.3	1,064	
無形固定資産償却	967	91	10.4	876	
土地建物賃借料	669	▲ 25	▲ 3.6	694	
機械賃借料	155	3	2.4	151	
保守管理費	894	11	1.3	882	
通信交通費	764	9	1.2	754	
広告宣伝費	266	▲ 15	▲ 5.5	282	
預金保険料	886	26	3.0	860	
事務委託費等	3,415	114	3.5	3,300	
税金(消費税、印紙税等)	1,504	▲ 98	▲ 6.2	1,603	
経費計	22,496	72	0.3	22,424	

## 2. 資産・負債

【図表2】資産（平残）

（単位：億円、%、%pt）

	2021年度			2020年度	
		増減額	増減率	構成比	
貸出金	2,335,855	90,910	4.0	56.4 (▲ 5.0)	2,244,944
商品有価証券	386	▲ 55	▲ 12.5	0.0 (▲ 0.0)	441
有価証券	711,902	57,171	8.7	17.2 (▲ 0.7)	654,730
国債	146,630	8,300	6.0	3.5 (▲ 0.2)	138,329
地方債	165,623	17,100	11.5	4.0 (▲ 0.1)	148,522
短期社債	1,317	▲ 140	▲ 9.7	0.0 (▲ 0.0)	1,458
公社公団債	74,857	▲ 3,036	▲ 3.9	1.8 (▲ 0.3)	77,893
金融債	5,821	▲ 1,963	▲ 25.2	0.1 (▲ 0.1)	7,785
事業債	51,665	3,406	7.1	1.2 (▲ 0.1)	48,259
株式	29,809	858	3.0	0.7 (▲ 0.1)	28,951
外国証券	125,764	18,378	17.1	3.0 (0.1)	107,386
その他の有価証券	110,410	14,268	14.8	2.7 (0.0)	96,141
コールローン等	59,600	5,797	10.8	1.4 (▲ 0.0)	53,802
預け金（無利息分を除く）	437,049	247,639	130.7	10.5 (5.4)	189,409
運用勘定計	3,570,049	399,377	12.6	86.2 (▲ 0.5)	3,170,672
特定取引資産	2,153	▲ 800	▲ 27.1	0.1 (▲ 0.0)	2,954
繰延税金資産	5,827	229	4.1	0.1 (▲ 0.0)	5,598
貸倒引当金 (▲)	16,475	1,655	11.2	0.4 (▲ 0.0)	14,819
資産計	4,143,821	485,190	13.3	100.0	3,658,631

（注1）特定取引勘定設置行は、11行。

（注2）貸出金＝貸付金－金融機関貸付金＋割引手形

（注3）コールローン等＝コールローン＋金融機関貸付金＋買入手形

（注4）構成比欄の（ ）内の数字は、前年同期比増減。

（参考5）貸出金（末残・国内店）

（単位：億円、%）

	2022年			2021年
	3月末	増減額	増減率	3月末
法人向け	1,388,985	43,352	3.2	1,345,632
うち中小企業向け	1,022,412	38,185	3.9	984,226
地方公共団体向け	212,922	1,680	0.8	211,241
個人向け	669,542	13,989	2.1	655,553
貸出金計	2,296,821	61,595	2.8	2,235,226

（注1）特別国際金融取引勘定（オフショア勘定）および中央政府向けを除く。

（注2）貸出金計には、法人向け、地方公共団体向けおよび個人向けのほか、海外円借款、国内店名義現地貸を含む。

【図表3】負債（平残）

（単位：億円、％）

	2021年度			2020年度
		増減額	増減率	
預金	3,110,846	209,328	7.2	2,901,517
譲渡性預金	97,215	4,688	5.1	92,526
コールマネー等	173,677	66,200	61.6	107,476
借入金	404,248	166,739	70.2	237,508
社債	2,132	86	4.2	2,046
調達勘定計	3,930,443	476,103	13.8	3,454,339
特定取引負債	22	▲ 18	▲ 45.6	40
負債計	3,974,250	479,000	13.7	3,495,250

（注1）コールマネー等＝コールマネー＋金融機関借入金＋売渡手形

（注2）借入金は、金融機関借入金を除く。

（参考6）預金（末残・国内店）

（単位：億円、％）

	2022年			2021年
	3月末	増減額	増減率	3月末
一般法人預金	802,224	15,141	1.9	787,083
要求払預金	630,433	13,091	2.1	617,342
定期性預金	157,334	475	0.3	156,858
個人預金	2,162,136	86,030	4.1	2,076,106
要求払預金	1,456,526	102,610	7.6	1,353,915
定期性預金	700,206	▲ 14,848	▲ 2.1	715,054
公金預金	180,294	25,677	16.6	154,616
要求払預金	153,219	23,369	18.0	129,850
定期性預金	25,870	2,400	10.2	23,470
預金計	3,174,809	130,183	4.3	3,044,626
要求払預金	2,259,053	139,655	6.6	2,119,398
定期性預金	888,650	▲ 11,590	▲ 1.3	900,241

（注1）特別国際金融取引勘定（オフショア勘定）を除く。

（注2）要求払預金＝普通預金＋当座預金＋貯蓄預金＋通知預金＋別段預金＋納税準備預金  
定期性預金＝定期預金＋据置貯金＋定期積金

（注3）各預金者別の計には、要求払預金、定期性預金のほか、外貨預金、非居住者円預金を含む。

（注4）預金計には、一般法人預金、個人預金、公金預金のほか、金融機関預金を含む。

（参考7）純資産（末残）

（単位：億円、％）

	2022年			2021年
	3月末	増減額	増減率	3月末
株主資本計	165,426	4,895	3.0	160,530
資本金	25,700	221	0.9	25,479
資本剰余金	19,140	297	1.6	18,843
利益剰余金	122,454	4,646	3.9	117,808
評価・換算差額等計	29,891	▲ 8,922	▲ 23.0	38,813
その他有価証券評価差額金	25,486	▲ 9,980	▲ 28.1	35,466
純資産計	195,352	▲ 4,039	▲ 2.0	199,391

### 3. 経営諸比率等

【図表 4】 自己資本比率

(単位: %、%pt)

		2022年		2021年 3月末
		3月末	増減	
国際統一基準	採用行	10行		10行
	連結	14.23	▲ 0.56	14.79
	Tier1	13.86	▲ 0.38	14.24
	単体	13.43	▲ 0.66	14.09
	Tier1	13.01	▲ 0.56	13.57
国内基準	採用行	52行		52行
	連結	9.92	▲ 0.05	9.97
	単体	9.58	▲ 0.03	9.61

(注1) 2022年3月末は、速報値。

(注2) 比率は、小数点第3位以下を切り捨て。

(注3) 国際統一基準行は、群馬銀行、千葉銀行、横浜銀行、八十二銀行、北國銀行、静岡銀行、滋賀銀行、中国銀行、山口銀行、伊予銀行。

(注4) 連結は、連結決算状況表を作成していない銀行（当年は国際統一基準が2行、国内基準が5行、前年は国際統一基準が1行、国内基準が4行）を除く。

(参考8) 経営諸比率

(単位: %、%pt)

	2021年度		2020年度
		増減	
総資産コア業務純益率 (ROA)	0.30	0.01	0.29
株主資本コア業務純益率 (ROE)	7.68	0.86	6.82
コア業務粗利益経費率 (OHR)	63.89	▲ 3.44	67.33

(注1) 総資産コア業務純益率 (ROA) = コア業務純益 / (総資産計平残 - 支払承諾見返平残)

(注2) 株主資本コア業務純益率 (ROE) = コア業務純益 / 株主資本合計平残

(注3) コア業務粗利益 = 業務粗利益 - 国債等債券関係損益

(注4) コア業務粗利益経費率 (OHR) = 経費 / コア業務粗利益

(注5) 比率は、小数点第3位以下を切り捨て。

(参考9) 職員数・店舗数

(単位: 人、店、%)

	2022年			2021年 3月末
	3月末	増減数	増減率	
職員数	117,394	▲ 2,464	▲ 2.1	119,858
店舗数	7,838	80	1.0	7,758

(注1) 職員数は、執行役員（除く取締役兼務者）を含み、臨時雇員、嘱託、出向職員を除く。

(注2) 店舗数は、出張所を含む。

#### 4. 不良債権額

【図表5】銀行法および金融再生法に基づく開示債権額

(単位:億円、%)

	2022年		増減率	2021年 3月末
	3月末	増減額		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	6,967	205	3.0	6,761
危険債権	27,015	1,951	7.8	25,064
要管理債権	9,028	▲ 599	▲ 6.2	9,627
三月以上延滞債権	297	24	8.8	273
貸出条件緩和債権	8,730	▲ 623	▲ 6.7	9,354
小計(不良債権額)	43,011	1,557	3.8	41,453
正常債権	2,375,744	71,887	3.1	2,303,857
合計(総与信)	2,418,756 (1.78)	73,444	3.1	2,345,311 (1.77)

(注1) 計数は、単体。

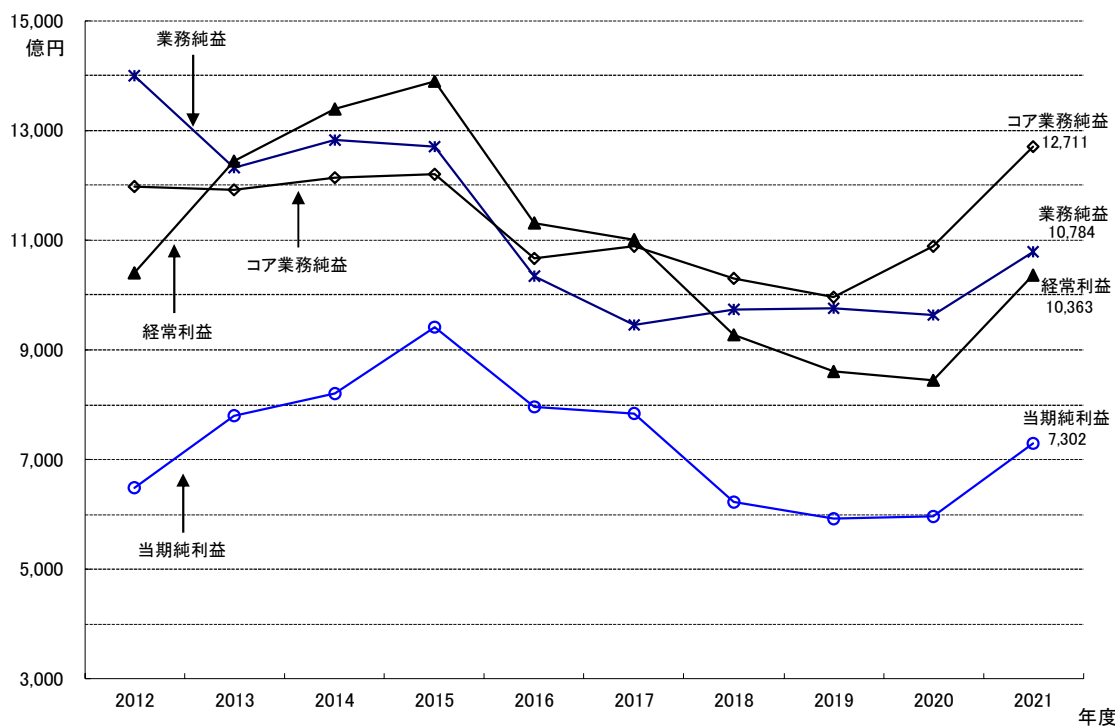
(注2) 合計(総与信)欄の( )内の計数は、総与信額に対する不良債権額の比率。

(注3) 信託勘定分を含む。

(注4) 総与信額に対する不良債権額の比率の1999年度以降の既往ピークは、2002年3月末の7.68%。

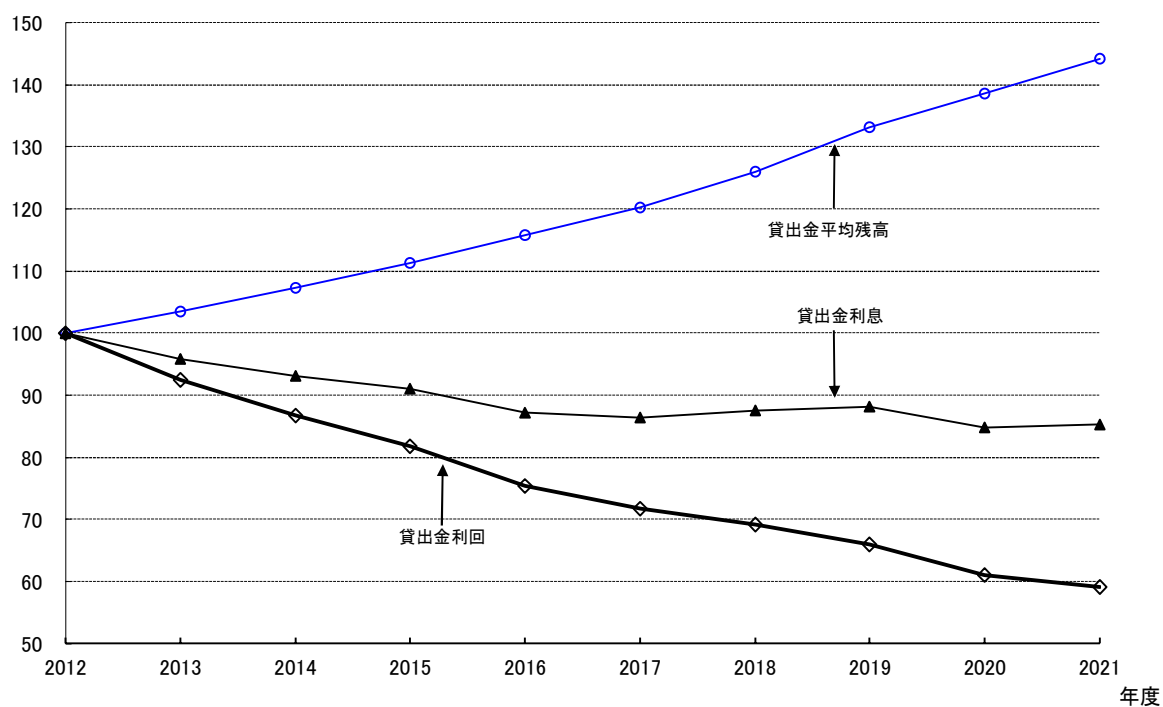
<付表1>時系列データ

○業務純益、コア業務純益、経常利益、当期純利益



(注) 1985年度以降の既往ピークは、経常利益が1兆3,891億円、当期純利益が9,403億円(ともに2015年度)。

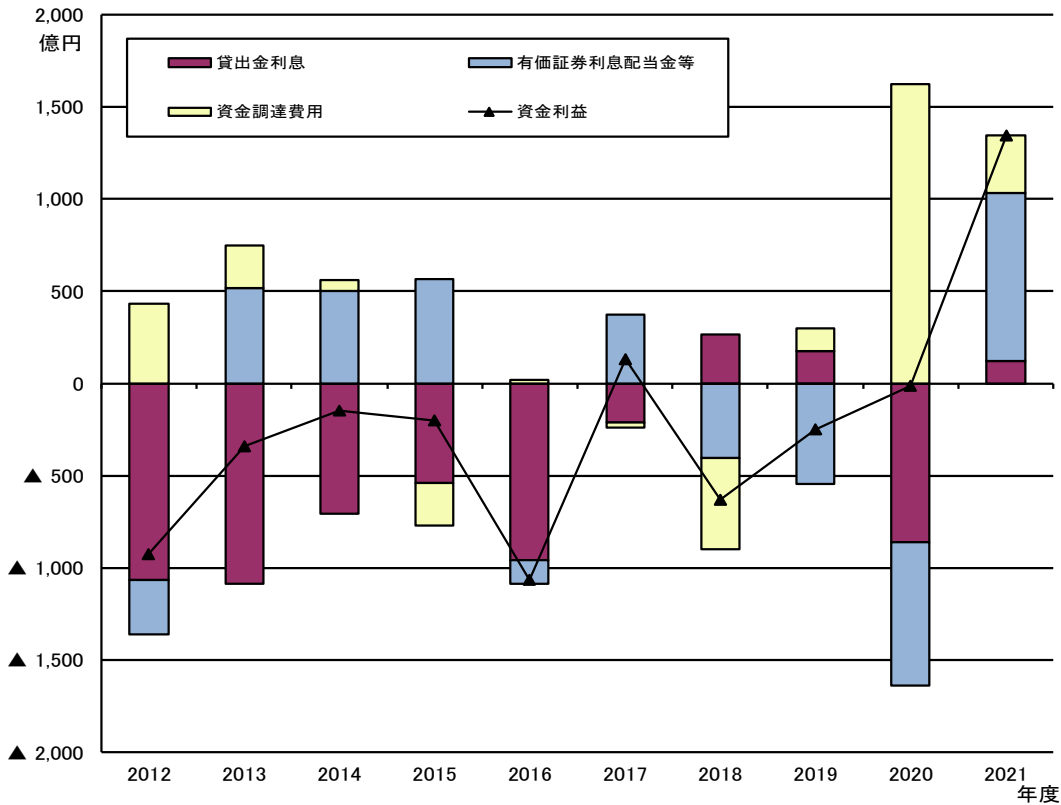
○貸出金平均残高、貸出金利息、貸出金利回(2012年度を100として指数化)



(注) 貸出金=貸付金-金融機関貸付金+割引手形

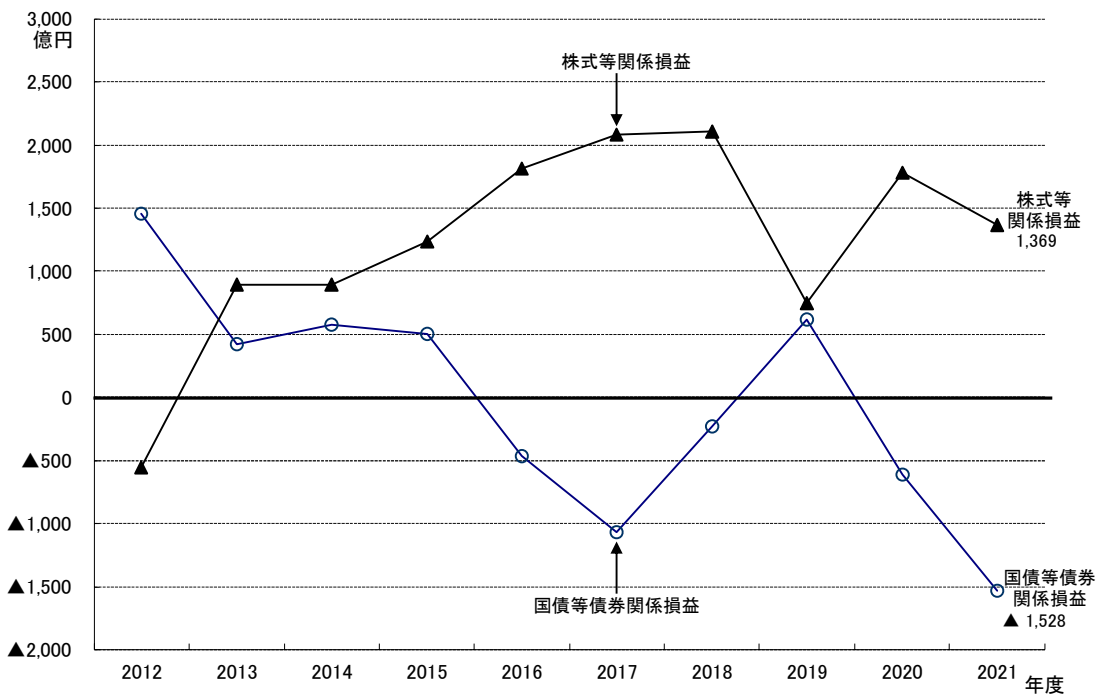


### ○資金利益の増減に対する貸出金利息等の寄与

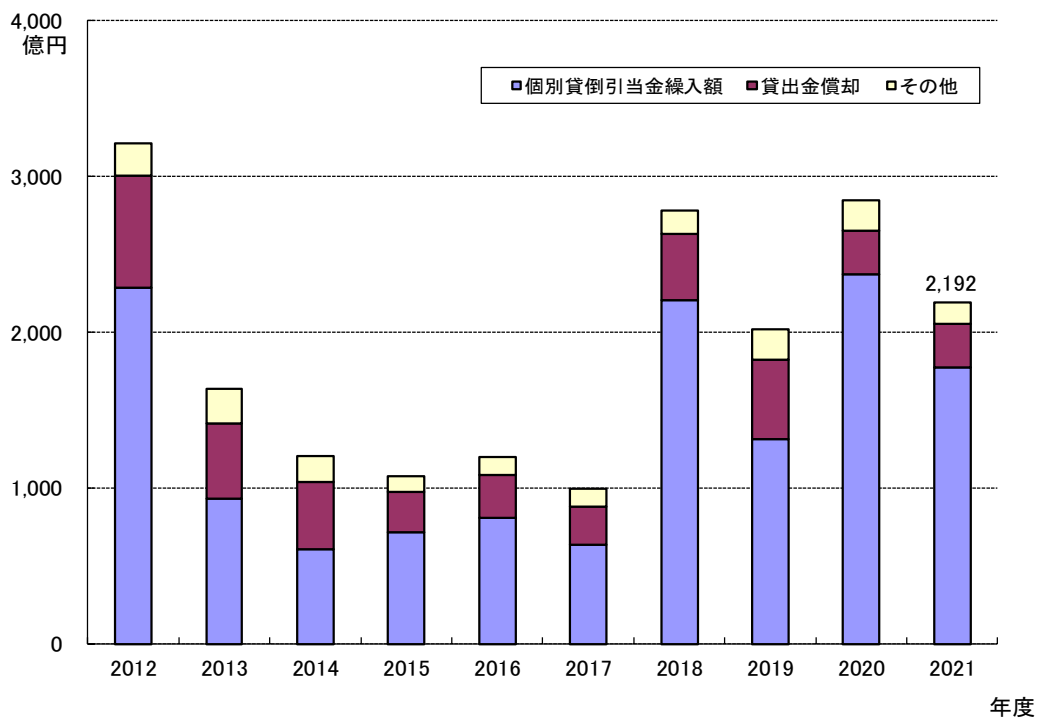


(注) 内訳項目の増減は資金利益の増加に対する寄与を示す(資金調達費用の減少は、資金利益の増益要因として増加表示)。

### ○国債等債券関係損益、株式等関係損益



## ○不良債権処理額



(注) 不良債権処理額の1989年度以降の既往ピークは、1998年度の1兆9,396億円。

## <付表2> 合併補正後の損益、貸出金・預金

十八親和銀行（2020年10月合併）、第四北越銀行（2021年1月合併）および三十三銀行（2021年5月合併）について、以下の計数を用いて地銀計を算出し、増減額・率を計算。

### 【損益】

	2021年度	2020年度
十八親和銀行	2021年度の十八親和銀行の計数	2020年4～9月の十八銀行、親和銀行、および2020年10月以降の十八親和銀行の計数を合算
第四北越銀行	2021年度の第四北越銀行の計数	2020年4～12月の第四銀行、北越銀行、および2021年1月以降の第四北越銀行の計数を合算
三十三銀行	2021年4月の三重銀行、第三銀行、および2021年5月以降の三十三銀行の計数を合算	三重銀行、第三銀行の計数を合算

### 【貸出金・預金】

	2021年度	2020年度
十八親和銀行	2022年3月末の十八親和銀行の計数	2021年3月末の十八親和銀行の計数
第四北越銀行	2022年3月末の第四北越銀行の計数	2021年3月末の第四北越銀行の計数
三十三銀行	2022年3月末の三十三銀行の計数	三重銀行、第三銀行の計数を合算

## ○損益

(単位: 億円、%)

	2021年度			2020年度
		増減額	増減率	
業務純益	10,784	1,025	10.5	9,758
コア業務純益	12,711	1,721	15.7	10,989
資金利益	29,718	863	3.0	28,854
役務取引等利益	4,990	455	10.1	4,534
経費	▲ 22,514	379	1.7	▲ 22,893
国債等債券関係損益	▲ 1,528	▲ 953	▲ 166.0	▲ 574
経常利益	10,367	1,805	21.1	8,561
当期純利益	7,304	1,229	20.2	6,075

(注1) ▲は、利益に対して減少要因となった計数を表す(増減額・率も同様)。

(注2) 国債等債券関係損益: 国債等債券売却益、同償還益、同売却損 (▲)、同償還損 (▲)、同償却 (▲)

## ○貸出金・預金 (末残・国内店)

(単位: 億円、%)

	2022年			2021年 3月末
	3月末	増減額	増減率	
貸出金	2,296,821	48,190	2.1	2,248,630
預金	3,174,809	111,122	3.6	3,063,687

以上